

2025年大阪・関西万博 国際交流プログラム
「健都×スイス 健康医療シンポジウム」

循環器病の予防と健康寿命の延伸 ～日本とスイスの取組から考える～

日時 2024年2月16日(金) 13時～14時30分

受付開始
12時30分

場所 国立循環器病研究センター 研究棟4階サイエンスカフェ
〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町6番1号

JR岸辺駅より約300m
阪急正雀駅より約800m

申込 上記のQRコードにアクセスし、2月5日(月)までに吹田市電子申込システムからお申込みください。定員40名。応募多数の場合は抽選。
参加費は無料です。



登壇者



【基調講演あり】
ベルン大学病院
マティアス・ヴィルヘルム 氏

臨床心臓専門医、研究者。
ベルン大学病院インセルスピタル循環器内科准教授、リハビリテーション・スポーツ医学センター医長。



【基調講演あり】
国立循環器病研究センター
オープンイノベーションセンター
センター長 宮本 恵宏 氏

医学博士(京都大学)。臨床医として国循の予防健診部長等を歴任し、循環器病の予防等に関する研究を行う。現職では、産学連携による研究、研究成果の社会実装の推進等に取り組む。



国立健康・栄養研究所 所長
瀧本 秀美 氏

東京医科歯科大学医学部卒業後、産婦人科医として勤務。
その後妊婦・乳幼児の栄養研究や国民健康・栄養調査集計業務に従事。国の栄養政策へ研究を通じて貢献している。

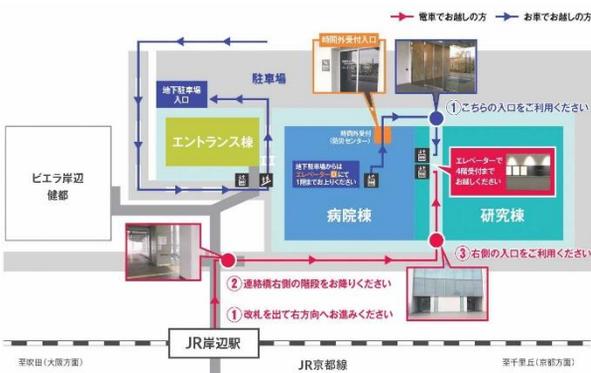


【ファシリテーター】
在大阪スイス領事館 領事
フェリックス・メスナー 氏

スイスのロボット工学博士。
東京の在日スイス大使館で科学技術部長を務め、ボストンや上海でも領事として勤務。
2021年に大阪に新設された在大阪スイス領事館の初代館長。

日本とスイスの両国における健康寿命の延伸や循環器病予防に係る取組、研究内容等の紹介及びパネルディスカッションを行います。原則英語によるシンポジウムです。同時通訳があります。

当日の様子は日本語字幕付きで後日インターネット配信します。上記のQRコードをご確認ください。



※病院棟からは入れません。研究棟入口からお進みください。

※公共交通機関でお越しください。

※マスクの着用のご協力をお願いします。



swissnex



北大阪健康医療都市

健都



国立研究開発法人

国立循環器病研究センター

<問合せ>

吹田市 都市魅力部 シティプロモーション推進室
TEL 06-6318-6371 FAX 06-6384-1292

● 内閣官房 令和5年度万博国際交流プログラム (モデル事業) 認定事業 ●